世間の偏見の目

認知症への誤解。過去の人が誇張して伝えている。
変に伝わる。そして町内だとすぐ伝わる。
敬遠して、うちに来なくなる。
あの人は施設に行ってるらしい、という近所の人のうわさ。
軽い冗談でも、偏見がある。病気の人を苦しめている。
いやな意味での「関心」を持たれてしまう。
いじめも学校の先生が世間を知らない。
子どもたちをコントロールできていない。

世間の偏見の目

① 認知症への誤解が、町内に変に伝わる。

② 軽い冗談でも、傷つけてしまう。うまくうそをついてほしい。

③ 子どもたちのいじめと同じ。教師はコントロールできない。

「世間の偏見の目について」のポイント